

## 関連計画等

堺市基本計画2025 (2021年3月策定) / 堺市都市計画マスタープラン (2021年7月改定) /  
 SENBOKU New Design (2021年5月策定) / 堺スマートシティ戦略 (2021年5月策定) /  
 大阪のまちづくりグランドデザイン (2022年12月策定) / 大阪スマートシティ戦略 (2022年3月改定) /  
 泉北ニュータウン公的賃貸住宅再生計画 (2022年4月改定) など

## 『SENBOKU New Design』分野6：都市機能 <<泉ヶ丘駅前エリア>> 取組方針

泉北ニュータウンの顔として、次世代ヘルスケア産業等の誘致、住宅・教育機関・公園・児童施設・宿泊施設・商業施設なども含めた多様な機能の導入・集積により、広域的に人を惹き付ける魅力を創出し、南大阪地域の未来をリードする拠点をめざす。  
 また、泉北ニュータウンならではのライフスタイルの創造発信や、ICTなどの先端技術を活用した住民サービスの提供など、積極的に公民が連携することで、駅前の広場や公園、道路などの公共空間の再編や利活用を進め、グランドレベルでの人々の賑わいと回遊性を創出する。

## ネクストコア3

駅前や幹線道路・水辺・緑地に面した恵まれた環境を活かし、新産業、住宅、宿泊機能等の将来ニーズに対応する拠点

### ◆UR泉北竹城台1丁団地建替 (泉北パークヒルズ竹城台)

2022年度：I期先工区 561戸 (うち一般募集109戸)  
 2026年度：I期後工区 335戸  
 2030年度：II期A工区



### ◆建替えによるUR整備敷地活用

用途地域の変更(商業地域)に伴い、近畿大学医学部等の開設を踏まえ、次世代ヘルスケア産業等の新機能の誘導を検討  
 2024年度：I期後工区(約0.7ha、約0.3ha)  
 2031年度：II期B工区(約4.0ha)

## シンボルコア

駅前商業施設と泉ヶ丘や泉北ニュータウンの象徴となる場や多彩なアクティビティが一体となった本地域の「まちの顔」

### ◆泉ヶ丘駅北側エリア

ネクストコア3との繋がり等を踏まえ検討

### ◆泉ヶ丘駅南側再整備 ～泉ヶ丘駅前活性化計画～

コンセプト：「医・職・充」が揃う郊外型ミクストユース

- ①「PARK(広場)が主役」の環境空間を創る
- ②「walkable」な空間を創る
- ③泉ヶ丘ならではの「機会」を創る



### ◆泉ヶ丘駅地域活性化事業

泉ヶ丘ライブタウン会議主催のイベントにより広域から集客(高校生ダンスフェス、南河内ロックフェスなど)  
 大阪健康福祉短期大学と連携したInstagramによる情報発信

## ネクストコア2

大型の公園や池に囲まれ、幹線道路にも面した立地を活かし、市民のアクティビティの場等を導入する拠点

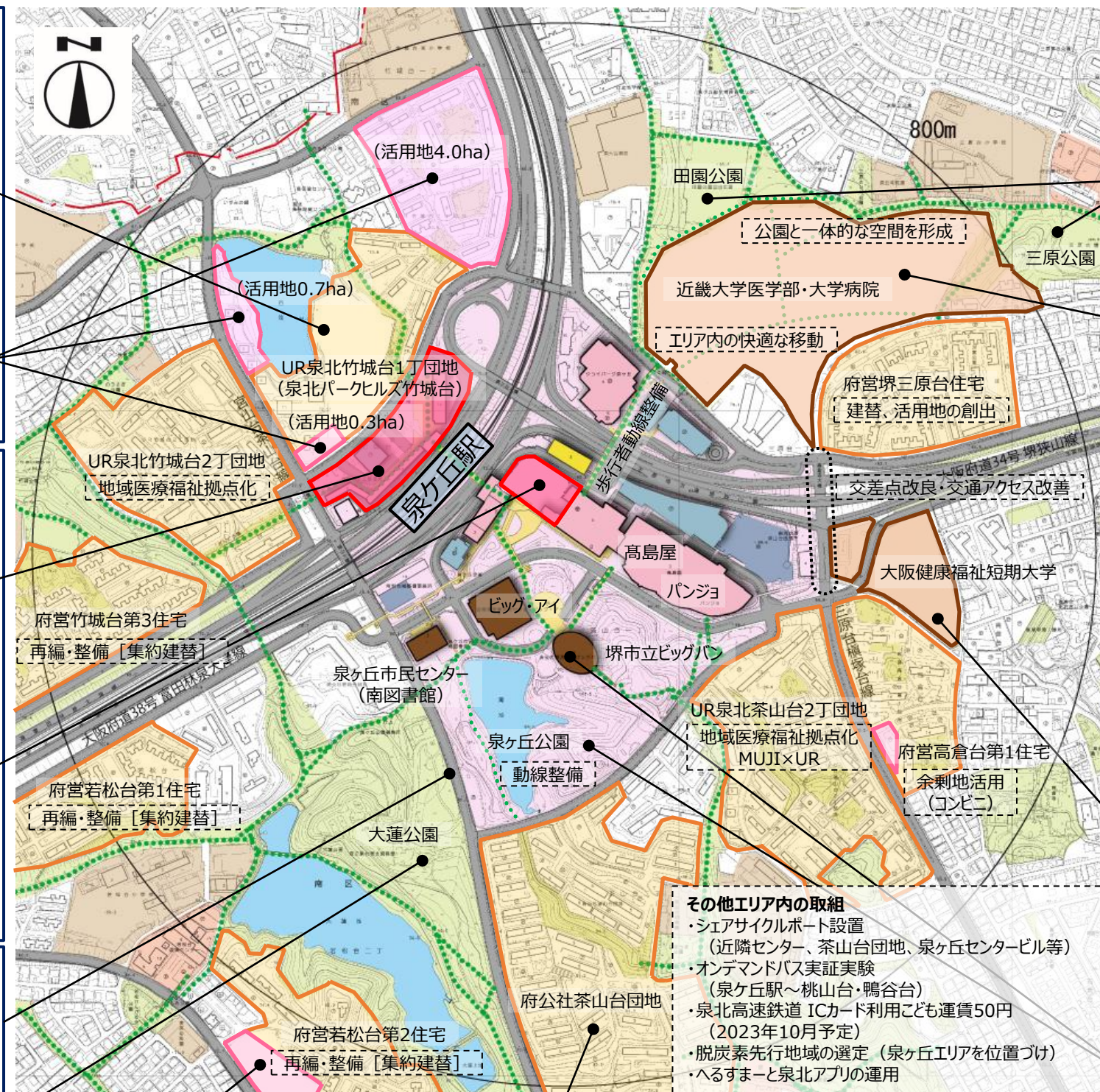
- ◆大連公園Park-PFI事業(再掲)
- ◆ビッグバン及び泉ヶ丘公園の一体的活用(再掲)

## パークライフコア

駅前から連続する賑わいを大連公園等につなげ、新たな価値とライフスタイルを創造・発信する拠点

### ◆大連公園Park-PFI事業

「大連公園及び旧泉北すえむら資料館管理運営事業」が、SUEプロジェクトとして2020年8月に始動。  
 ・Design Ohasu Days(カフェ、ルーフトップバーベキュー、キャンプサイト、私設図書館) / LIP ZONE(市民活動拠点) / くらしテラス(地域住民の住まいや暮らしのサポート拠点) / space.SUEMURA(レンタルスペース)等

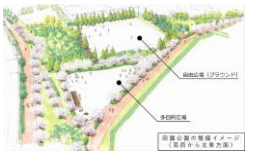


## 教育・健幸コア

実践的な教育・医療・研究機能を有するとともに、『健幸』社会の実現に向けた仕組みづくりの中核となる拠点

### ◆田園公園・三原公園の再整備

近畿大学医学部等の開設に併せ、公園機能の向上や緑道の利便性や魅力向上を図る再整備



### ◆近畿大学医学部・大学病院の開設

2025年11月開設予定  
 特定機能病院として高度先進医療を提供。災害拠点病院【コンセプト】“ひとつながりのひろば”  
 ・敷地内外の“みどりのみどりをつなぐ”  
 ・“ひとつひとつの交流の場”を創出  
 ・駅前エリアと敷地周辺を動線的につなぐ



## ネクストコア1

駅前と住宅地をつなぐ立地を活かし、教育、交流、防災機能等の将来ニーズに対応する拠点

### ◆旧高倉台西小学校跡地活用

2021年4月に学校法人みどり学園により「大阪健康福祉短期大学」が開学  
 教育施設のほか、カフェ食堂など交流施設を整備



## 子どもコア

ビッグバンや後背地の樹林地・濁池が一体となった子どもが一日中楽しめる遊びの拠点、親も楽しく子育てができる拠点

### ◆ビッグバン及び泉ヶ丘公園の一体的活用

2021年度から堺市立ビッグバンとして運営(指定管理者)ビッグバン後背地の自然豊かな森や池を活かし、泉ヶ丘駅前で親子が遊び、学び、楽しめる地区公園として、新たに泉ヶ丘公園を整備予定



### ◆府営若松台第2住宅(活用地)

敷地面積：約0.9ha  
 創出時期：R5以降  
 【テーマ案】  
 新たなライフスタイルを提案する商業施設等の導入  
 【導入施設イメージ】  
 ・カフェ、ベーカリー等コミュニティ拠点施設  
 ・雑貨店、産直マルシェ等ライフスタイル提案施設

### ◆府公社茶山台団地

公社の団地再生におけるリーディングプロジェクト団地に位置付け再生のコンセプト：響きあうダンチ・ライフ  
 【主な取組】  
 ①ニコイチ(25戸)リノベ45(14戸)※H27～R4の実績  
 ②茶山台としょかん(多世代の住民が交流する拠点)  
 ③やまわけキッチン/④DIYのいえ  
 その他、「ちゃやマルシェ」「レモン畑」  
 「まちかど保健室(医療法人、大学と連携した健康相談)」  
 「ちゃやあるき(健康増進ウォーキングプログラム)」  
 学生割引制度、ニコカリ(複数戸貸し制度)の導入など

